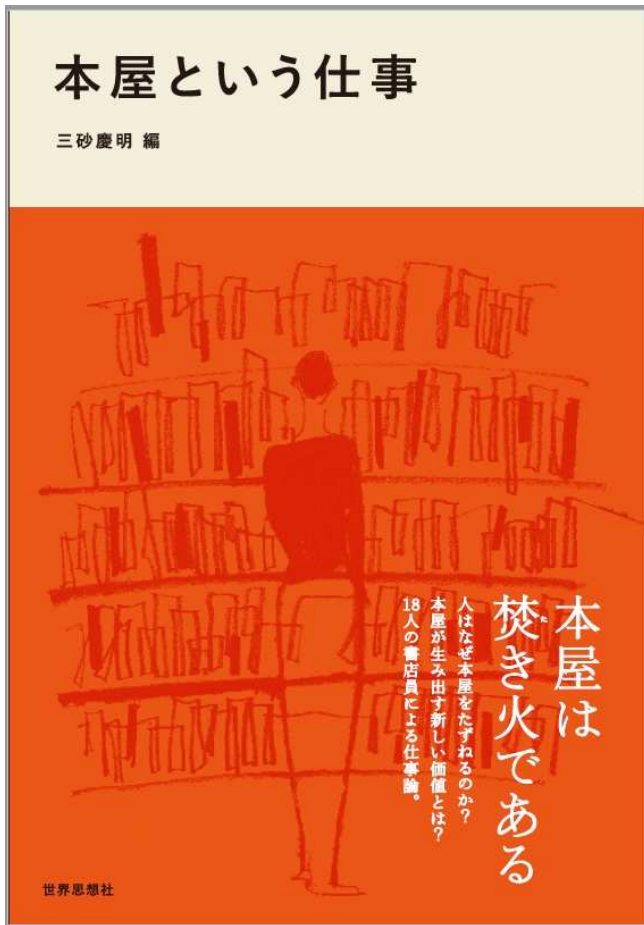




本屋という仕事から見える、新しい働き方

本と人が集い直接触れあえる場所、本屋。書店員は仕事に何を求め、自分の個性をどう生かし、どんな仕事をつくってきたのか。働くことを通して生み出してきた新しい価値について。



- モリテツヤ (汽水空港)
宇田智子 (市場の古本屋ウララ)
田尻久子 (橙書店・オレンジ)
奈良敏行 (定有堂書店)
辻山良雄 (Title)
堀部篤史 (誠光社)
黒田義隆 (ON READING)
北村知之 (梅田 蔦屋書店)
岡村正純 (大阪高裁内ブックセンター)
徳永圭子 (丸善博多店)
東二町順也 (紀伊國屋書店新宿本店)
北田博充 (書肆汽水域・梅田 蔦屋書店)
磯上竜也 (toi books)
長江貴士 (元さわや書店フェザン店)
鎌田裕樹 (元恵文社一乗寺店)
狩野 俊 (コクテイル書房)
田口幹人 (合同会社未来読書研究所・北上書房)

編者・三砂慶明

1982年、兵庫県生まれ。本と人をつなぐ「読書室」主宰。梅田 蔦屋書店 人文コンシェルジュ。大学卒業後、株式会社工作社などを経て、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社入社。梅田 蔦屋書店の立ち上げから参加。ウェブメディア「本がすき。」などで読書エッセイを連載。著書に『千年の読書 人生を変える本との出会い』（誠文堂新光社）がある。

■トーハン、日販、楽天ブックスネットワーク、子どもの文化普及協会 経由にてお送りいたします。
トーハン、日販、楽天ブックスネットワークの場合、返品はフリーでお受けいたします。（了解者・泉）

『本屋という仕事』

三砂慶明 編
定価 1,870円 (10%税込)
2022年 6月発売
四六判・並製/216頁
ISBN978-4-7907-1770-6

ご注文数

冊

番線印

ご注文者様